

SOAI

相愛ファミリア

相愛大学 www.soai.ac.jp
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1
相愛中学校・相愛高等学校 www.soai.ed.jp
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-23

2015
No. 28

familiar

「人を笑顔にする仕事」

子どものころからの
夢を叶えて保育士に

インタビュー・社会で活躍する卒業生

森内友梨恵 さん

大阪市立北恩加島保育所勤務

相愛大学人間発達学部子ども発達学科卒業生





子どものころからの 夢を叶えて保育士に 「人を笑顔にする仕事」

今春、子どものころからの夢を叶え、保育士として一歩を踏み出した森内友梨恵さん。園児と同じ目線になって一緒に笑ったり、驚いたりしながら新米先生として日々奮闘しています。今の思いを聞きました。



先生と呼んでくれるのがうれしい

「せんせ、きて!」「きょうのせんせ、かわいい!」。はしゃぐように園児が駆けて来るとつい笑顔で抱き寄せます。「先生と呼んでくれるのがうれしいんですよ」。保育士になりたてのころは先生と呼んでもらえず、悩んだそうです。ちょっと目を離したすきに園児がケガをしたこともありました。「子どもの命を預かっているんだと

いうプレッシャーが大きくなって、正直、保育士の仕事が怖くなりました」。辞めようかと迷ったとき、恩師の中西利恵教授や子ども発達学科の先生方に相談しました。すると、先生も同じような経験があることを知りました。「これからの接し方次第で子どもとの信頼関係は築ける。弱音を吐いている場合じゃないわよ」。そんなアドバイスが今でも大きな支えになっています。

保育士になりたかったのは「人を笑顔にする仕事」だから。「小学生のころは小さい子の笑顔が見たくて、弟や近所の年下の子とばかり遊んでいました」。ちょうど中学受験のとき、相愛大学に「子ども発達学科」が開設されると聞き、相愛を選びました。中学・高校では生徒会長に立候補し、笑顔があふれる学校にしようと思っ様々なアイデアを出しました。「体育祭ではフォー



社会で活躍する卒業生

森内友梨恵さん

大阪市立北恩加島保育所勤務

- 2011年3月 相愛高等学校卒業
- 2015年3月 相愛大学人間発達学部子ども発達学科卒業
- 2015年4月 社会福祉法人晋栄福祉会(門真市)入社
大阪市立北恩加島保育所に勤務

クダンスを企画したんです。初めての試みでした。みんなの楽しそうな顔を見て、ちょっと達成感を味わいました」

学生時代の学びが役立っています

大学ではオープンキャンパスや地域連携事業にボランティアスタッフとして積極的に参加したり、子育てイベントを主催するなど、将来を見据えて、子どもに接する時間を増やしました。「手遊びや絵本の読み聞かせなど大学での実践的な学びがいま、役立っています。年齢や反応を見て、その場にあったやり方にアレンジしています。もっと応用の幅を広げようと授業のノートを見返して勉強する毎日です」

保育士の仕事は体力、精神力ともにタフでないと務まりません。「ベテランの先生は、子どもを伸ばすためのアプローチが多彩で、保護者からの信頼も厚い。まだまだ新米で目の前のことで精一杯ですが、園児が成長する姿を保護者やスタッフと共に喜び、分かち合えることは幸せなことです」。そして、やりがいを感じるのはやはり園児のニコニコの顔を見たとき。「目が合ってほほ笑んでくれるだけで頑張ろうって思

います。園児はよく見ていて、私に元気がないときは、先生、どうしたん? と言ってマッサージしてくれたりするんですよ」

最後に相愛の後輩たちへこんなメッセージをくれました。「大学は私にとってお母さんのような存在。卒業後も先生と話したくてよく学校へ行きます。学生のころからできるだけ先生と話す時間を作ったらいと思います。経験値の高い先生から学ぶことがたくさんありますから」



学校の魅力を 笑顔でおもてなし

マナーアップ講座で接客スキルアップ!

音楽学部音楽学科3回生 中藤加奈子さん
人間発達学部子ども発達学科1回生 松尾涼矢さん
◎講師 ANAビジネスソリューション 長田三女さん



接遇のプロフェッショナルの講義に聴き入る学生たち



スタッフとしてオープンキャンパスで対応する学生たち

今春、学生を対象にしたマナーアップ講座が開かれました。そこで礼儀や所作を学んだ学生が大学の顔としてオープンキャンパスで高校生や保護者に相愛の魅力を伝えました。プロから手ほどきを受けた「おもてなし力」を發揮した音楽学部の中藤加奈子さんと人間発達学部の松尾涼矢さんに聞きました。

学びを生かして オープンキャンパスで実践!

マナーアップ講座で身につけた力を初めて実践したのがオープンキャンパスでした。2人とも高校時代、オープンキャンパスで出会った先輩たちの好印象が、相愛を選んだ理由のひとつだったようです。オープンキャンパスのスタッフ募集に迷わず手を上げました。中藤さんが言います。「何より相愛の学生を好きになってもらいたい。そして学生同士の仲がすごくいいキャンパスライフの雰囲気を知



オープンキャンパス来場者に笑顔で接する中藤さん(写真左)



中藤加奈子さん

人と関わる喜びを実感

心を含めて相愛をアピール
だったなんて。2人は声をそろえます。口角の上げ方や目元だけで笑う練習を繰り返しました。学生らしい清潔感ある装いで、笑顔で話すことが好感度につながると教わった中藤さんは「ほんのちょっと意識するだけで、全く違う反応が返ってきたんです。驚きました」。松尾さんは声のトーンで相手に与える印象が変わることを知りました。ドレミファソの「ソ」の音で「おはようございます」と言えば、明るい雰囲気が伝わり、聞きやすくなるらしい。「ドレミファソと口ずさんでから、あいさつするように心掛けました。そうすると不思議なことに自分の気持ちまで明るくなるものなんです」

プロに学ぶ、気持ちを伝えるマナー

学生たちがマナーアップ講座で学んだのは感じのよい立ち振る舞いや身だしなみ、そして言葉遣い。「自然な笑顔がこんなにも難しいこと



講師の長田三女さん(写真中央)

てほしい。そう思っ心を含めて対応しました。もちろん、いつも笑顔を忘れず」。うれしいこともありました。「『楽しかったのでまた来ました』中藤さんに会いにきました」と高校生が何度も顔をみせてくれたのです」

案内スタッフとして高校生や保護者と接しながら、人見知りだった中藤さんは人と関わることで喜びを実感するようになってきたといいます。「できれば、おもてなしの分野の仕事に就きたいですね」。松尾さんは「アルバイト仲間にあいさつのコツを教えると、みんな笑顔になって、イキイキしてくるんです。恐るべしマナーの力ですね。将来は小学校の先生になりたいと思っています。笑顔が素敵な松尾先生って言われたらうれしいですね」



接遇力は一生の財産
◆接遇マナー講師を務めた
ANAビジネスソリューションの
長田三女さん

私たちがANAに「おせっかいになる」という考え方があります。一步先んじて、ひと声かける——、いい意味でのおせっかいが必要なんです。スタッフだからしなきゃいけないのではなく、日常的にそんな気持ちしていると、自分もいきいきとできるんじゃないでしょうか。相愛の学生の皆さまは素直な方が多く、教えたことを短時間で自分のものになっているのが素晴らしいと感じています。身につけた接遇力は一生の財産になります。学生の間だけではなく、将来、どこでも発揮できるはず。人とのコミュニケーション力が高まると、活躍できるチャンスが広がることにつながります。思ってもみないところから声が掛かったりもしますから。さらに接遇力を高めて、磨きをかけて、多くの人に愛される人になってほしいと願っています。



みつめよう
ともにあゆむ
「道」



龍谷総合学園加盟高校の 於: 本願寺 第63回 宗教教育研修会に 相愛高校2年の代表生徒3名が参加



龍谷総合学園に加盟する高校生が集い、学びを通じて交流を深めあう恒例行事「宗教教育研修会」が8月3日から5日まで、京都市下京区の本願寺で開かれました。相愛高等学校からは梶井晴加さん、森脇麻也香さん、安井愛望さんが参加しました。3人は「命や豊かさについて多角的に考えることができ、有意義な研修会でした」と振り返っていました。



今回で63回目。北海道から九州までと、米・ハワイからを含め、27校93人の男女が集いました。終末期患者の心のケアに取り組む鹿児島県善福寺住職、長倉伯博さんの基調講演「いのちの豊かさ・いのちの温もり」を基に、約10人ごとの班で協議を重ねました。

梶井さんは「長倉先生の話から『豊か』には、お金だけじゃない、さまざまな豊かさがあることに気づかされました」といい、安井さんも「協議ではいろんな意見が出て、異なる考え方に刺激を受けました」と話していました。

班ごとに出し物の発表をする「聖夜の集い」もありました。森脇さんの班は、それぞれの方言で「シンデレラ」を演じ、準優勝になりました。「研修の3日間はいい思い出。班のメンバーにまた会いたい」と話すと、梶井さんと安井さんも「もう一度参加したいくらい」と深くうなずいていました。



心震わせ 荘厳な舞台に

相愛ジュニアオーケストラ
イタリア演奏旅行

文化の違いを肌で感じ 自分たちの音楽を熱演

相愛学園では、関西における幼少期の音楽文化の振興とイタリアとの友好な交流を目的にした「相愛ジュニアオーケストラ イタリア演奏旅行」を7月19日から31日の日程で実施しました。

参加者は、相愛ジュニアオーケストラの小学校3年生から高校2年生までの団員37人をはじめ、大学生や指導教員ら総勢57人でした。本学の音楽学部名誉教授、佐藤康子先生（ソプラノ）の協力を得て、ローマ、シエナ、オルタ、ミラノの計4地区の修道院や教会、州庁舎での公演が実現しました。



プログラムは、ヴィヴァルディの四季より「春」、ホルストのセントポール組曲など5曲で構成しました。

最年少の小学校3年生、岡村有紗さんは、オルタの公演で、観客と奏者が一体化したような感動を忘れることができません。演奏後は拍手が鳴りやまず、アンコール後も拍手が続きました。「イタリアの人たちは心の底から音楽を楽しんでいることがわかりました。私も「音楽をもっと楽しもう」と思うようになり、本番になってリラックスできるようになりました」とほほ笑みます。

小学校6年生の田中響さんは、現地でその音の響きの良さに驚きました。チェロの演奏で「響かせようと力を入れるのではなく、楽に弾いたらいいんだ」と感じるようになったといいます。言葉が通じなくても、心は通じ合うことを実感しました。「将来、演奏活動で平和な世界作りに役立つ」と夢を膨らませています。

中学校1年生の首藤主来さんは、感動して涙を流す聴衆に心が震えました。「音楽は人間の気持ちさえも変えられる」。金属的だと悩んでいたバイオリンの音色が、少し「濃い音色」に変わったように思えます。歴史ある教会で見た天井画や彫刻、石畳の街の風景、日常に芸術

が溶け込んでいるイタリアを体感して、大いに刺激を受けました。

中学校3年生の都呂須七歩さんは、自分たちの演奏に込められる楽しさを知り、以前にも増して多くの人に音楽のすばらしさを伝えたいと思うようになりました。「イタリアで見た風景や建物から、作曲家の世界観を想像することができるようになりました。練習しながらイタリアを思い出すこともあり、表現の幅が広がったように思えます」

参加した団員の言葉から、演奏旅行を機にそれぞれが大きな収穫を得ていることがうかがえました。



写真左から田中響さん、岡村有紗さん、首藤主来さん、都呂須七歩さん



継がれた伝統を次世代へ――

『山田耕祐先生没後50周年記念演奏会』

12月1日、元相愛大学音楽学部教授・初代学部長、山田耕祐先生の没後50周年記念演奏会がいずみホールにて開催されました。

超満員となったホールで、相愛高等学校音楽科生による学園歌にはじまり、本学教員による「この道」「からたちの花」など、誰もがどこかで一度は耳にしたことがある、山田先生作曲作品の名曲が披露され、沙羅の木会（本学音楽学部同窓会）からも沙羅の木合唱団が出演するなど、



相愛のあらゆる世代が一堂に会しました。オーケストラは本学客員教授尾高忠明先生の指揮で、交響詩「曼陀羅の華」が演奏されました。そして、コンサートの最後にはオーケストラ伴奏による来場者全員で「からたちの花」「赤とんぼ」「この道」を合唱し、山田先生の世界を堪能した演奏会となりました。

偉大な作曲家であり教育者、相愛の大先生、大先輩である山田先生から受け継がれてきた伝統を次世代へつなぐ決意を新たにしたい一日でした。

2015 音楽学部学生 受賞一覧

受賞者氏名	学年/専攻	コンクール名称等	受賞内容等
黒田 美羽	3 年生/声楽	●第25回日本クラシック音楽コンクール 大阪本選 ●アマチュアクラシックフェスティバル2015 ピアノ・声楽コンクール in Osaka	最優秀賞 大阪府知事賞
木下 実優	1 年生/ピアノ	●第29回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会	奨励賞
西川 ひかり	1 年生/ピアノ	●第25回日本クラシック音楽コンクール	全国大会出場
縣 祐希	2 年生/ピアノ		全国大会出場
高御堂 なみ佳	3 年生/ピアノ	●第36回草津国際音楽祭&アカデミー ●第63回東京国際芸術協会 新人演奏会オーディション	選抜学生修了演奏会出演 審査員賞
岩佐 涼	4 年生/ピアノ	●第14回宝塚ベガ学生ピアノコンクール	奨励賞
松岡 井菜	4 年生/ヴァイオリン	●第5回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール ●日本学生支援機構 平成27年度優秀学生顕彰	第2位 文化・芸術 優秀賞
新井 貴之	3 年生/サクソフォン	●第16回大阪国際音楽コンクール 管楽器部門	Age-U エスポール賞
鄭 嘉富	4 年生/打楽器	●第19回松方ホール音楽賞 打楽器部門	奨励賞
水野 萌	専攻科生/打楽器		音楽賞
中西 青葉	1 年生/作曲	●第19回TIAA全日本作曲家コンクール 歌曲・独唱部門	入選
久家 菜々子	専攻科生/作曲	●第19回TIAA全日本作曲家コンクール ソロ部門	第3位（1位、2位なし）

人文の学びが 大阪文化を 支える プロジェクト



相愛大学 × 天満天神繁昌亭

学生プロデュース企画で、若者向けに落語の魅力を発信

8月21日、「天満天神繁昌亭を若者でいっぱいしたい!」という落語家さんの想いと、「大阪文化のために何かしたい!」という学生たちの想いがひとつとなって企画された「若者による若者のための『らくごこわい!?!』」が開催されました。

「お客さんは本当に来てくれるのか。客席がガラガラだったら…」と不安でいっぱいでしたが、当日は、同世代の若者や、小さな子どもをつれたお客さんも朝早くから足をはこんでくださり、満席となりました。桂春之輔師匠(本学客員教授)をはじめとする出演者の皆さんの舞台にお客さんは大盛り上がりでした。落語家さ

んたちからも「いつもの客席の盛り上がり方とは違い、とても新鮮だった」と大好評。また、学生たちがつくった天神橋筋商店街の特典つきマップも好評で数多くのお客さんが商店街のお店にも立ち寄っていただきました。

出演依頼と演目の提案、入場料金設定、マップ作成と特典のための商店街への挨拶・交渉、そしてチケットの販売。こうした学生たちの粘り強い地道な努力によって、本当に素晴らしいイベントとなりました。

司会を担当した人文学科3年生の荒木真琴さんはこう振り返ります。「繁昌亭の舞台で司会をするというプレッシャーと闘ってやり終えた



ことで、自分に自信が湧きました。誰かをサポートすることが好きなので、今後は、舞台の裏方として関わるなどで、今回の経験を繋げていきたいです」



手描きのイラストがかわいい、特典つきマップも作成!

公開講座 「人文の時Part IV」を開講

平成27年度も相愛大学公開講座「人文の時Part IV」(全6回)を開講しています。第4回は小野真先生の「宗教と音楽～雅楽のコスモロジー」でした。

「雅楽」の概念は古代中国で形成され、統治者が民を導く正統な音楽とされました。「雅楽」は為政者の統治をささえる宗教観を表現するための媒体として積極的に用いられ、この思想は平安時代半ばに成立した日本の「雅楽」にも取り入れられました。ただ、日本の「雅楽」は、仏教と日本古来の神観が融合した独特の神仏習合のコスモロジーを背景としています。この観念は、明治政府の神仏分離により大きく変化しましたが、千年以上の伝統を持つ雅楽には滲透しており、それは今日も民間レベルでは明確に受け継がれています。

7月11日 石川玲子先生
第3回「イングランド探訪」



予算ゼロ!!
学生自主運営企画

開催

宗教とマンガの 意外な関係

7月18日、「マンガの1コマ1コマに隠された宗教性を解って欲しい」という学生たちの想いから企画された『宗教とマンガ』が開催されました。

「来場者の方々のご事情を考えたイベント進行が本当に出来るのか」と不安でいっぱいでした

オリジナルチラシも作成



情熱と努力で無事開催!
多くの方の協力で
素晴らしいイベントに!

だが、当日は、予定通りスムーズに進行できました。座席のほうも、多くの来場者の方々で満員御礼でした。釈徹宗先生をはじめとする出演者の皆さんの鼎談に来場者は興味津々でした。ちょっと緊張気味な学生の司会進行にも温かい拍手が送られていました。また、学生たちが自作したポップも好評でした。

運営資金が一切無いところからのスタートと

いうこともあり、ボランティアとして出演して下さる講師の調整、チラシを作り、SNSを利用したイベント参加への呼びかけなど、学生たちの頑張りや実を結び、有意義なイベントになりました。

統括を担当した仏教文化学科4年生の浅



井順顕さんは、「自分がしっかりしないと周りについていけないですし、自分がやりたいようにやろうと思っても、やっぱり反対意見もあります。皆個性が強いので、それをまとめるのは大変でした。卒業後に僧侶として今回の様なイベント活動が出来ればと思います」。

最後に、これから相愛を目指す受験生に対しては、「何か目標を持ってもらいたいです。自分自身一番やりたいことを絶対に見つけて欲しい」と語ってくれました。

チャレンジし続ける 仏教文化 専攻生

「礼拝の時間」に法話を担当

相愛大学では毎週木曜日の昼休み、20分ほどの礼拝が行われています。学部を問わず多くの学生が参加するこの礼拝で、得度を済ませた仏教文化専攻の4年生9名が、今年も順に法話を担当しました。

仏様のみ教えにふれる大切な法話ですので担当の学生は何度も原稿を書き直し、教員や友人に相談しながら緊張の面持ちで当



日を迎えます。

慣れない中にも精一杯取り組んだ法話を聞いて、同世代だからこそ共感できるメッセージがあるのでしょうか、

参加した学生たちはそれぞれに感銘を受け、あるいは考えさせられる時間となっているようです。

「仏教文化ラジオ番組」に出演

今年も人文学部の学生が人気ラジオ番組「8時だよ! 神さま仏さま」に登場。僧侶・神職・牧師の3人がパーソナリティをつとめるユニークな番組で、今回は2週にわたってゲスト出演させてもらいました。

1週目は、3名の仏教文化学科4年生による「宗教とマンガの意外な関係」についてのお話。これは仏教文化学科4年生全員で企画・開催したシンポジウムでしたが、自主企画の運営や広報についての苦労などを語ってくれました。

2週目は人文学科3年生が2名出演。2人とも流暢なしゃべりで「若者による若者のための『らくごこわい!?!』」の告知をしました。



人間発達学部
子ども発達学科

「相愛大学研究助成 重点研究A」

子ども発達学科では、平成26年度より「地域と連携した世代間交流プログラムの開発と実践を通じた主体的学びの体制作りに関する研究」に取り組んでいます。「相愛子ども“わくわく”あそび広場」は、そのひとつです。

本年度で2回目となるこの取り組みは、多様な世代との交流活動の立案・実行・検証を通して、学生の保育・教育現場での実践力を養うものです。4回生が統括やあそびコーナーリーダーとして1～3回生のモデルとなりながら、全学年の学生それぞれが学修課題をもって参加します。

あそび道具やチャラシ(左上写真)など、ほとんどが学生の手作りです。さまざまな専門性をもった講師の方々の協働では、あらかじめ学

相愛子ども “わくわく” あそび広場 実施と学生の学び



乳児コーナーであそぼう!!



1万個のドミノに挑戦しよう!! コーナー



学生によるステージをたのしもう!! コーナー

生が取材に行き、「あそび」への熱い思いに触れることで、企画に反映することができました。

今年は、昨年参画した学生がその体験からの学びを活かし、計画段階から仲間や後輩との連携を充実させ、昨年以上に、学生自身が判断

し的確に対応することができました。300名にのぼる多くの参加者一人ひとりに目を配り、任されたコーナーを落ち着いた態度で運営するとともに、常に笑顔を絶やさない学生たちには、多様な世代と関わる力の育ちがみられました。

子どものうた～何でもリクエスト～!! コーナー



子どもの育ちを考える 研修会

保育・教育現場の先生たちが共に考え、より専門性を高める機会として「子どもの育ちを考える研修会」を開催しました。8月27日は「発達障害児への理解とかかわり」、9月5日は「保育者支援について考える」をテーマとし、その講師をつとめた本学科教員の専門領域を通して、現場における事例に基づいたワークショップを行いました。様々な経験年数の先生が互いに意見を出し合うことで、発達特性への理解や保護者対応について深め合う場面が見られました。大学近隣はもとより他県からも多く参加いただき大盛況でした。



相愛大学 & パナソニックセンター大阪 コラボ

親子でわくわく体験フェスタ

相愛大学人間発達学部「子ども発達学科」と「発達栄養学科」は、パナソニックセンター大阪と共催で「食べる・遊ぶ・住ま



い」をテーマに、子どもたちと一緒に楽しむわくわく体験フェスタを10月に開催しました。パルーンアート、紙芝居やペープサートの実演、工作コーナー、空気銃砲の科学実験コーナー、親子で楽しむ簡単クッキングや食のサイエンス体験、体組成の測定、食育SATシステムによる食事診断、子ども食育ひろばなど、いろいろなエリアにたくさんの親子が訪れ、学生スタッフのサポートでわくわく体験を味わいました。



キレイと健康を手にいれよう!!



実践教育 No.1

「相愛大学&大阪ガス」食育推進プロジェクト 食からはじめる自分磨きのクッキングfor女子!

相愛大学と大阪ガス(株)のコラボ第2弾として、女性を対象に、7月に2回、大阪ガスクッキングスクール淀屋橋においてクッキング教室を開催しました。本学科4回生8名は、女性の健康な食事のあり方について企画から関わり、当日は体脂肪の測定や「日常生活に活かせる食情報」レポなどに熱心に取り組みました。学生レポは大好評!学生は「一から自分たちで内容を決めましたが、正しい情報を相手に伝える難しさに直面しながらも、とても達成感がありました」と嬉しそうでした。

人間発達学部 発達栄養学科 管理栄養士養成課程

食の現場での実践が 自信を育む



「いつ知ってるの? いままでしょ! 糖尿病!」

相愛大学 & 大阪府立急性期・総合医療センター コラボ

世界糖尿病デー(11月14日)の一週間後、大阪府立急性期・総合医療センターとコラボして「糖尿病フェスタ」を開催しました。今年のテーマは「いつ知ってるの? いままでしょ! 糖尿病!」で、発達栄養学科3回生全員が、「野菜」や「減塩」をテーマにミニ講義や紙芝居、体脂肪測定など体験学習ブースを担当しました。学生は「私たちの話を熱心に聞いてくださり、とても貴重な経験ができた充実したフェスタでした」と話してくれました。

糖尿病フェスタ



やってみよう! 楽しんでみよう! みんなで食育!

「相愛大学&京阪百貨店」による

食育推進フェスタ by 相愛大学

相愛大学は、京阪百貨店と共催で、5～8月に3回、守口店とくずし店、住道店で、本学科1～3回生による食育フェスタを開催しました。大人から子どもまで楽しめる内容を企画したことで、いろんな世代の多くの方に食育の大切さを知ってもらうことができました。学生は「多くの方に来ていただき、とても充実した大忙しの1日でした」と話していました。





驚きと発見の

七日間 希望者 in Hawaii 海外研修

7月末に希望者7名がハワイにある姉妹校のPacific Buddhist Academyで海外研修に参加しました。
ハワイの歴史や文化に関する授業を受ける

だけでなく、実際に体験もしました。ダイヤモンドヘッドに登ったり、ビジョップ博物館を見学したり、ハナウマ湾自然保護区で魚と泳いだり、ワイキキビーチでサーフィンをしたり、盛りだくさんの毎日でした。

生徒たちが毎日作成した研修日誌は、生徒たちの驚きや発見、学んだことなど充実感であ



ふれていました。短期間でしたが、国際語としての英語の重要性以外にもたくさんのことを学んだことでしょう。今回引率した教員の一人は、「失敗を恐れて挑戦しないことよりも、色々なことに挑戦し努力する姿こそ『カッコいい』と感じました。今後『カッコいい』乙女が相愛でどんどん増えてほしい」と語ります。

club activity NEWS

夏の集大成、「恋は魔術師」を熱演、金賞受賞!

中高吹奏楽部

新入部員を迎え、総勢23名で今年度の活動がスタートしました。夏の吹奏楽コンクールでは、大阪北地区大会にお



いて地区代表に選出され、4年ぶりに大阪府大会に出場しました。同大会でも大阪府代表として選出され、2度目の関西大会へと駒を進めることができました。奈良県文化会

館で行われた第65回関西吹奏楽コンクールでは、一夏すべてをかけて取り組んできたバレエ音楽「恋は魔術師」を心を込めて演奏した結果、金賞を受賞しました。



新体操部

インターハイでのびのび演技

新体操部が、8月に大阪府立中央体育館で行われたインターハイに出場しました。地元開催ということもあり、競技当日には在校生や卒業生、先生、保護者など多くの関係者が応援に駆けつけました。多少の乱れはあったものの選手達はのびのびとした演技を披露し、全国9位という結果で試合を終えました。

関係者の支えが生徒たちの大きな力となった大会でした。

e-learningがより快適に!

高等学校・中学校にWi-Fi環境整備!



平成27年度私立大学等研究設備整備費補助金(私立高等学校等IT教育設備整備推進事業費)事業の採択を受け、B棟2階「進路・キャリア指導室」「図書室」「セミナー室」、B棟7階「情報演習室」「被服室」「第1理科室」「第2理科室」にWi-Fi環境を整備。

合わせて、授業用にiPadを購入したことで、さまざまな教科における調べ学習や生徒によるプレゼンテーション授業の可能性を広げました。

現在は、オンライン英会話(スカイプ)や理科の授業、バレーボール部や陸上部のフォームチェックなどに有効活用しています。



6月 中高体育祭 駆け抜けた1日

今年度のテーマは『やったるで!乙女!』。体育館での実施も3年目となり、生徒も教職員もスムーズに進行できるようになってきました。今回は大阪難波にある大阪府立体育会館での実施でした。

中1『玉いれ』、中2『ロープジャンプ』、中3『23人24脚』、高1『台風の日』、高2『棒引き』、高3『クラスダンス』と各学年種目は大いに盛り上がりました。リレー種目ではクラスの団結力が発揮され、クラブ対抗リレーには運動部に負けじと教員チームも急遽参戦しました。

中学生と高校生が同じ時間を共有し、相愛生皆で楽しむ姿に、保護者の方々も拍手喝采を送る...そんなあたたかい光景が見られた体育祭でした。

10月 相愛乙女祭 相愛カラーで染め抜いた1日



昨年度の変革から1年、もう1度再スタートという意味合いから、今年度のテーマは『White』になりました。白い土台に、どんな色がついていくのか?

今年度も高3生の一部のクラスが調理した食品を販売しました。パスタ、ラーメンには長蛇の列が出来ました。校庭はたくさんの来校者であふれ、盛り上がりを見せていました。他学年もクラス発表や中学コーラスコンクールなどで文化祭はさらにヒートアップ! また、育友会も模擬店とバザーを実施し、同窓会も本校の歴史を振り返るスペースを提供して下さいました。

いろんなカラーが共鳴し合っ一つの相愛カラーを生み出すことができた、大成功の一日でした。



南

高校 グアム

グアム島初日はKマートで家族や友達、自分へのお土産などのお買い物。2日目はグアム島巡り。ジーゴ太平洋戦没者慰霊公園で式典を行い平和学習。その後恋人岬にアブガン岩、ラッセストーン公園など、グアムの観光スポットを見学しました。3日目はグアム大学で大学生との国際交流。午後からは、マリネ体験。暑い日差しの中、バナナボートや、シュノーケリングを楽しみ、美しい海に感動しました。

最終日は班別行動。免税店やお店で土産を購入し、南国の暑さに別れを告げて帰路につきました。

の海で平和を学び、美しい自然に感動

中・高 修学旅行 2015



中学 沖縄

6月10日朝、伊丹空港に集合し、沖縄への2泊3日の修学旅行が始まりました。

1日目はひめゆり資料館などを訪れ、ビデオ資料などを通した平和学習を行いました。2日目は、美ら海水族館の見学やホテル前のビーチでのマリネ体験を実施しました。生徒たちはとても楽しんでいました。最終日は、首里城見学と国際通りでのグループ行動。

沖縄の文化や自然を通して、色々なことを吸収することができた旅行でした。



オータムスクール in 東京 中学

相愛ならではの貴重な体験で充実の2泊3日

オータムスクールとして2泊3日の日程で東京を訪れました。東京タワー・東京大学・日本銀行・国会議事堂を見学しました。特に国会議事堂では安保関連法案成立直前で緊迫した雰囲気の中、生徒たちが議長・委員長役にわかれて「法案が成立する過程」を実際に体験しました。また、楽しみにしていた東京ディズニーランドでは、各アトラクションへ走り回っていました。本日程では、築地本願寺に宿泊したり、千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要に学校代表として参拝するなど、相愛でしかできない貴重な体験をすることができました。



英国を知り 英語力を磨く

英国立バンガー大学での語学研修と e-ラーニングがスタート!

Bangor University



相愛高等学校と相愛大学がそれぞれ英国立バンガー大学日本研究所と国際交流協定を結び、高校で2週間、大学で3週間のバンガー大学における夏期短期語学研修、また英国大学教員による動画講義を含むe-ラーニングも始まりました。

高校のプログラムに参加した1年生の堀かやさんは、「英語を勉強するなら絶対イギリス!」と思って参加しましたが、やっぱり最高でした。フィールドトリップ先のお城や街の歴史などを事前に授業で教わったことも大変勉強になり、ホストファミリーもとても優しく食事もおいしく、休日と一緒に遊んだり出かけたり

していました。リスニング力と会話力だけでなく、何より自分に対する自信が付き、帰国後も駅や街で困っている外国の方を見かけると、道案内など積極的に声をかけることができるようになりました。この経験を活かして英語の勉強をさらに続けていきます」と笑顔で話してくれました。



ホストファミリーの皆さん



堀かやのさん

大学4回生の翟鵬瑤(テキ・ホウヨウ)さんは、「プログラムのすべてが大満足でした。英語に関する授業だけでなく、近くのスーパーマーケットでのリサーチや、プレゼンテーション、ドラマなど盛りだくさんで大変楽しく有意義でした。ホームステイのファミリーが本当に優しく、家族のように過ごすことで、ヒアリングとスピーキングの力が驚くほどつきました。研修前には、英国のPenny先生による『ピーターラビット』の講義をe-ラーニングで受講・修了し、読解や発音の指導を直接していただいたことも、研修にスムーズにつながることで大変良かったです」とコメントしてくれました。



翟鵬瑤さん

相愛は自身の礎——社会貢献に尽力

卒業生の熊谷さんが本学に多大な寄付

相愛女子短期大学卒業生(昭和45年卒)で、クマリフト株式会社元代表取締役の熊谷京子さんが、相愛大学への寄付金の贈呈のために、南港学舎を訪問されました。

熊谷さんは、現在、「憩・癒・食」の3つのテーマで地域の子どもから高齢者までがつながり合うコミュニティスペース「しあわせのいえ」(石川県)を運営するなど、社会貢献に力を注いでいます。熊谷さんは、「私が長年にわたって会社を維持できたのも、多



くの方々の協力と支えがあったからこそ。代表取締役としての任を降ろすことができた今、その恩返しという気持ちで、多くの方々の何か力になりたい、「しあわせのいえ」もその一つなんです」と、そして青春時代を過ごした相愛女子短期大学での思い出を振り返り、「自身の礎がここにはあります」と語ります。

熊谷さんは、自身の想いと同じように、社会貢献・地域連携を教育目標とし、数多くの活動を行う本学のより一層の教育・研究の発展のために多大な寄付をされました。

- 寄付金 相愛学園： 20,000,000円
- 人間発達学部同窓会： 10,000,000円



戦争犠牲者追悼式「平和コンサート」

8月15日、ピースおおさかにおいて、大阪大空襲で犠牲になった方の追悼式が行われ、本校の生徒が平和コンサートに合唱で出演しました。学外の演奏会に参加するのは初めての中学音楽科進学コースの生徒たちも、経験を積んでいる高校生も立派な歌声を披露してくれました。中・高合同の合唱では、総勢42名の歌声が会場に響きわたり、最後に、平和への願いを込めて会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌ってコンサートは終了しました。参加者はその迫力に驚いている様子でした。「とてもよかったよ」という参加者の声に生徒たちも嬉しそうでした。

特集!

私たちも

学生たちの地域連携活動

地域と連携!

相愛中学校・高等学校生徒会による インターアクト活動

インターアクトクラブのメンバーは、5月4・5日に開催された「第44回 中之島まつり」に献血呼びかけのスタッフとして参加。「中之島まつり」は、主催・企画・運営などすべてが一般の人のボランティアによって行われる日本最大級の市民祭りです。多くの来場者に大きな声で呼びかけ、笑顔を絶やさない生徒たちの姿は、さすが相愛生!と思えるほどすばらしいものでした。

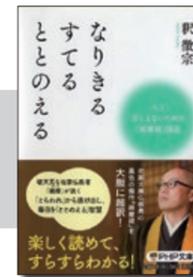


東地域安全大会に吹奏楽部が出演

10月9日、中央区安全なまちづくり推進協議会、東防犯協会、東警察署が共催する「東地域安全大会」に吹奏楽部が出演しました。相愛の出演の前に可愛い園児たちの元気な合唱もあり、相愛の演奏時には、演奏に合わせて座席で熱唱してくれました。部員たちも演奏を楽しめたようで、有意義なイベント参加となりました。

◎ 本学教員の近刊図書 ◎

積 徹宗 著



『なりきる すてるととのえる』
●PHP文庫(2015年4月発行)
定価 620円+税

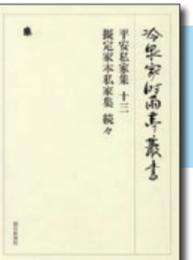


『死では終わらない物語について書こうと思う』
●PHP研究所(2015年9月発行)
定価 1200円+税



『大阪のおばちゃん超訳 ブッダの言葉』
●PHP研究所(2015年9月発行)
定価 1200円+税

平安私家集13: 擬定家本私家集続々(冷泉家時雨亭文庫第91巻)
冷泉家時雨亭文庫編
(解題: 鈴木 徳男 [他])
●朝日新聞社(2015年4月発行)
定価 30000円+税



倉敷市蔵薄田泣菫宛書簡集(詩歌人篇)
倉敷市編著(荒井 真理亜 [他]執筆)
●八木書店(2015年3月発行)
定価 9800円+税

続・京阪百貨店開業30周年コラボ

期間限定販売

人気店と、味覚の共演!

発達栄養学科の学生が、京阪百貨店開業30周年「秋の大感謝祭」で人気のお店とコラボレーション!

ドンクグループ「マリー・カトリーヌ」と旬の食材を使い、彩りや形にまでこだわったパン

を開発し、「とんかつKYK」とのコラボでは管理栄養士の卵らしく健康的なお弁当を作りたいという思いを「秋野菜よくばり弁当」に詰めました。

また特別企画として、笑顔がほころぶ、よろこびのおせち「美味笑福」を開発。伝統食材を活かしながら健康にも気づかった、ご家族三世代で楽しめるおせち料理となっています。



秋野菜よくばり弁当



美味しい秋の5種類のパン



三世代が楽しめるおせち「美味笑福」

特別企画商品



サマーコンサート

音楽教室出身者による



今年もサマーコンサートが開催されました。プログラム前半は教室生によるコーラス。田末勝志先生/指揮、小柳祥子先生/伴奏で、『あめつちのうた』より「空のうた」「樹のうた」「水のうた」の三曲を披露しました。少し緊張気味に舞台にあがってきましたが、田末先生のいつもの笑顔と指揮に導かれ堂々と歌うことができました。初々しい歌声、柔らかく澄んだハーモニーに癒やされた方も多かったのではないのでしょうか。

プログラム後半は、音楽教室出身者の山本日香里さん、宇田奈津美さんによるフレッシュな演奏をお聴きいただきました。



深緑のドレスで登場した山本さんは、ブラームスの『4つの小品』を演奏してくださいました。各小品のキャラクターの違いがはっきりとした演奏が魅力的でした。

純白のドレスの宇田さんは、ダウランドの『ファンタジア第7番』、アルベニスの『スペイン組曲Op.47』より「アストゥリアス」、タレガの『椿姫の主題による幻想曲』といろいろなギター

の楽曲を次々に披露。長時間に渡る演奏にもかかわらず小さい教室生たちも静かに熱心に聴き入っていて、

とても楽しいひとときでした。音楽教室を修了し、それぞれたくましく成長して、再び教室のステージに戻ってきてくれることに感動を覚えました。来年もお楽しみに!



高校2年音楽科 今川こころさん

第69回全日本学生音楽コンクール 全国大会 横浜市民賞 受賞!

第69回全日本学生音楽コンクール全国大会(主催毎日新聞社)が11月30日、横浜みなとみらいホールで開催されました。ヴァイオリン部門高校生の部で、各地区大会を突破した11名の中から、音楽科の今川こころさん(高校2年)が、横浜市民賞を受賞しました。

今川さんは、「今回、本当にたくさんの方々に応援して頂き、とても支えられました。一昨年、昨年と、手を怪我して思い通りいかなかった事があったので、今年こそは!」と思っていたので、とても嬉しいです」と感想を述べてくれました。

音楽科 コンサート報告

- 伴 結生(高1 ヴァイオリン)
- ベーテン音楽コンクール受賞者演奏会 2015年3月21日 サントリーホール
 - 万里の長城杯国際音楽コンクール受賞者演奏会 2015年7月18日 ライティホール

- 原田友梨佳(高2 ピアノ)
- 草津国際音楽祭 & アカデミー 選抜学生修了演奏会出演

- 今川 こころ(高2 ヴァイオリン)
- 音楽の祭日2015 in あさひ 2015年6月21日 旭区民センター大ホール
 - 第18回姫路バルナソス音楽コンクール 入賞者演奏会 2015年7月20日 バルナソスホール
 - 第17回関西弦楽コンクール 受賞者発表演奏会 2015年11月8日 ザ・フェニックスホール

- 芝内もゆる(高3 ヴァイオリン)
- 2015第29回京都芸術祭音楽部門 コンクール入賞者によるコンサート 「世界に翔く若き音楽家たち」 2015年10月11日 京都府立府民ホール アルティ

コンクール入賞者

- 《音楽教室》
- 第5回 クオリア音楽フェスティバル 小学5・6年生の部 第1位 松蔭 さとり (小6)
 - 第15回 泉の森 ジュニアチェロコンクール 中学生の部 銅賞 松蔭 ひかり (中3)
 - 第17回 ショパン国際ピアノコンクール 鳥取地区大会 中学生の部 銅賞 生駒 玲佳 (中2)
 - 第17回 関西弦楽コンクール
 - 優秀賞・審査員賞 谷口 芽里紗 (小4)
 - 優秀賞・審査員賞 岩谷 弦 (中3)
 - 優秀賞 登木 絢音 (小3)
 - 優秀賞 都呂須 七歩 (中3)
 - 優秀賞 山森 温菜 (高3)
 - 優良賞 齊藤 里香 (小1)
 - 優良賞 岡村 有紗 (小3)
 - 優良賞 猪上 奏 (小5)
 - 第27回 子供のためのヴァイオリンコンクール 第3B部門(小学3・4年生)金賞 澁谷 眞悠奈 (小3)
 - 第16回 大阪国際音楽コンクール 弦楽器部門 Age-E 2
 - 入選 大熊 幹子 (小3)
 - 入選 奥村 珠どり (小4)
 - 第69回 全日本学生音楽コンクール バイオリン部門 大阪大会
 - 小学生の部 第2位 松蔭 さとり (小6)
 - 中学生の部 第2位 石川 未央 (中2)
 - 奨励賞 岩谷 弦 (中3)
 - 入選 都呂須 七歩 (中3)
 - 第25回 日本クラシック音楽コンクール ヴァイオリン部門
 - 小学校中学年の部 優秀賞 奥村 珠どり (小4)
 - 中学校の部 優秀賞 石川 未央 (中2)
 - 優秀賞 岩谷 弦 (中3)
 - 優秀賞 都呂須 七歩 (中3)
 - 第9回 ベーテン音楽コンクール 弦楽器部門
 - 小学3・4年生の部 最優秀賞 久保村 桃香 (小4)
 - 第9回 全日本芸術コンクール ヴァイオリン部門 全国大会 第4位 奥村珠どり(小4) ※受賞時小3
 - 第16回 クロスター・シェンタル国際ヴァイオリンコンクール 1 age group 14歳以下の部 優勝・ヴィルトゥオーゾ賞、Reinhold Würth Förderpreis賞 (全部門の出場者中、最高得点奏者に贈られる) 前田 妃奈 (中1)

- 《高校》
- 第29回全日本ジュニアクラシックコンクール 奨励賞 西村 未来 (高1 声楽)
 - 第48回カワイ音楽コンクール関西本選会最良賞 秋元 清良 (高1 ピアノ)
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定 橋野 優奈 (高1 ピアノ)
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定 三木 彩乃 (高1 ピアノ)
 - 第39回ピティナ・ピアノコンペティションE級地区本選奨励賞 村上 舞優 (高2 電子オルガン)
 - 第7回徳島音楽コンクール 高校部門金賞
 - エレクトーンフェスティバル2015一般部門大阪地区大会 金賞
 - エレクトーンフェスティバル2015一般部門大阪地区大会 銀賞
 - エレクトーンフェスティバル2015一般部門奈良地区大会 審査員特別賞
 - ヤマハエレクトーンコンクール2015 2次予選会出場予定
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース弦楽器高校生部門 全国大会出場予定
 - 第69回全日本学生音楽コンクール大阪大会本選第2位、全国大会横浜市民賞 今川 こころ (高2 ヴァイオリン)
 - 第17回関西弦楽コンクール 優秀賞、審査員特別賞
 - 第18回姫路バルナソス音楽コンクール入賞 池辺晋一郎賞
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定 松岡 のどか (高2 ヴァイオリン)
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース 高校生の部 全国大会出場予定 今川 こころ (高2 ヴァイオリン)
 - 第17回関西弦楽コンクール 優秀賞、審査員特別賞
 - 第18回関西弦楽コンクール 優秀賞、審査員特別賞
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定 陳 汰熙 (高2 ヴァイオリン)
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース 高校生の部 全国大会出場予定 岡本 実緒 (高3 ピアノ)
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース 高校生の部 全国大会出場予定 金沢 侑奈 (高3 ピアノ)
 - 第25回日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場予定 田宮 緋紗子 (高3 ピアノ)
 - 第35回来音会ピアノコンクールE部門 第2位
 - 第20回高槻音楽コンクール 優秀賞
 - 第1回豊中音楽コンクール 第3位
 - 第16回大阪国際音楽コンクール ファイナル入選
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース 高校生の部 全国大会出場予定 徳永 咲都 (高3 ピアノ)
 - 第16回大阪国際音楽コンクール ファイナル入選 脇田 果奈 (高3 ピアノ)
 - 第9回ベーテン音楽コンクール自由曲コース 高校生の部 全国大会出場予定
 - 第19回PIARAピアノコンクール 全国大会入選
 - 第1回デザインK木管音楽コンクール ファイナル入選 渡邊 君佳 (高3 ピアノ)
 - 伴 菜生 (高3 フルート)
- 《中学》
- 第40回名張ピアノコンクール 中学生の部 銀賞 廣岡 和佳 (中3 ピアノ)
 - 第21回みえ音楽コンクール本選 中学生の部 第2位 糟野 優香 (中3 ピアノ)
 - 第16回大阪国際音楽コンクール ファイナル 第4位



学校法人 相愛学園
2014(平成26)年度 財務状況について

概要

資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表の計算書は、「学校法人会計基準」に定められた計算書であり、同会計基準による様式は補助金交付の観点からの表示区分となっているため、一般的に知られている企業会計の計算書とは異なる点も多くある。

(1) 資金収支計算書

この計算書は当該年度の教育研究等の諸活動に係るすべての収支内容、並びに支払資金(現金・預貯金)の収支の顛末を明らかにすることを目的としている。お金の動きをすべて網羅した計算書(いわゆる、キャッシュフロー)であるため、収入には前受金収入、奨学貸付金回収収入等が含まれ、支出では借入金返済支出、資産運用支出等が含まれる。

① 収入の部

学生生徒等納付金収入の決算額は、18億7,384万円と前年度比8,377万円の減少となった。手数料収入は入学検定料収入及び試験料収入等があり、21,131千円となった。寄附金収入は相愛オーケストラ西日本ツアーへの特別寄附金及び保護者会等からの一般寄附金で30,401千円となり予想を下回った。

補助金収入は、私立大学等経常費補助金、私立大学等改革総合支援対象校に係る教育研究活性化設備整備事業補助金などの国庫補助金収入及び地方公共団体補助金収入の補助金収入が4億7,077千円となった。

資産運用収入では銀行等の預貯金利息と本町校舎の貸教室料で2,846千円となった。

事業収入は、高等学校・中学校の制服販売等購買部関係の売上を補助活動収入として21,279千円計上した。また、大学附属音楽教室の収入を附属事業収入として22,681千円計上した。不動産賃貸等による収益事業収入98,621千円計上し、教職免許状更新講習料312千円と合わせて1億42,893千円となった。雑収入はその大部分を占める退職金財団交付金収入67,155千円となり、その他の雑収入を合わせて94,455千円となった。

② 支出の部

人件費支出は退職金を除く人件費が16億96,995千円となり前年度比15,051千円の減少となった。また、音楽教室、購買部の教職員の人件費を含めている。

教育研究経費は7億7,999千円となり前年度比37,977千円の増となり、予算比も11,833千円の増となったが、これは南港講堂空調改修工事等を、予算では附属設備で計上していたものを決算では修繕費に振替計上したためである。管理経費も1億54,543千円となり前年度比3,039千円の増であるが、予算比は281千円の減少となった。

借入金等返済支出は龍谷学事振興金庫への返済金27,000千円である。

施設関係・設備関係支出は合わせて56,622千円となった。主な内容としては、採択された文部科学省等の補助金事業の実施経費である。

資産運用支出31,273千円は各引当資産への繰入支出である。

その他の支出の大部分は前年度末未払金の支出で1億98,619千円である。また、奨学貸付金として4,200千円、大学生7名への貸付を行った。

資金支出調整勘定では、期末の未払金となった退職金及び所定福利費等を含んでいる。

結果、前年度よりの繰り越した資金が6億83,393千円、次年度への繰越資金が6億46,898千円と36,495千円の減少となった。

(2) 消費収支計算書

この計算書は当該会計年度における消費収支の均衡状態と内容を明確にし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかをみる、いわば企業会計の損益計算書に当たるものである。

また、この計算書には「帰属収入」および「基本金組入額」という学校法人会計特有の科目がある。

「帰属収入」は学生生徒等納付金や手数料、寄附金、補助金等の学校法人の活動による収入であり、借入金等収入や前受金収入のような負債となる収入は除かれる。「基本金組入額」とは、「学校法人会計基準第29条」で「学校法人が教育研究活動を行ううえで欠かせない必須の諸資産を、永続的に保持するため、その資産に相当する額を帰属収入の中から基本金として維持するよう組み入れたもの」と規定されている。

① 収入の部

「資金収支計算書」との違いは、備品の受入179千円、寄贈図書16,899千円の計17,078千円を現物寄附金として計上した。

帰属収入合計が25億97,785千円で、前年度から3億5,274千円の減額となった。本年度の基本金組入額は97,374千円で、結果、消費収入の部の合計は、25億411千円となる。

② 支出の部

人件費は、教職員人件費及び退職給与引当金繰入額等で18億78,230千円で前年度から38,926千円減となった。教育研究経費は前年度から8,949千円減、管理経費は前年度から5,727千円減となった。

その結果、消費支出合計は31億46,128千円で、当年度の消費支出超過額は6億45,717千円となった。また、翌年度繰越消費支出超過額は、107億2,390千円で、当年度の帰属収支差額は、マイナス5億48,343千円となり、帰属収支差額比率は、マイナス21.1%である。

昨年度の帰属収支差額比率から10.6ポイント下回った結果となった。

(3) 貸借対照表

この表は年度末の財政状態を表し、当年度末と前年度末の額の対比で変動を確認し、資産、負債、正味財産(基本金、消費収支差額等)別に計上している。

資産の減少は、減価償却と資産の除却損、現預金等の減少によるものである。負債においては、借入金等・短期合計で2億92,000千円である。

結果、消費収支差額の部合計は翌年度繰越消費支出超過額107億2,390千円となった。これは、ひとえに資金不足の状況を表している。

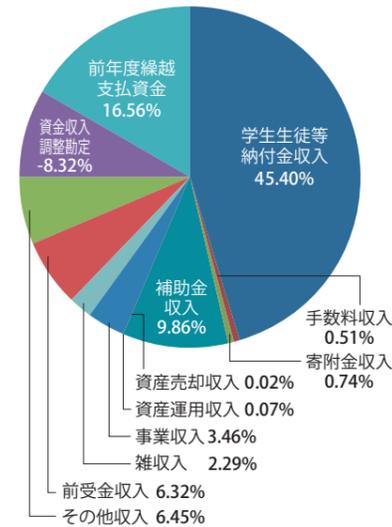
学校法人は多額の消費収入超過額を目的とするものではない。とはいえ、財務の安全性をはかり、収支均衡のためにも資金の積み上げが不可欠な状況にある。

平成26年度決算

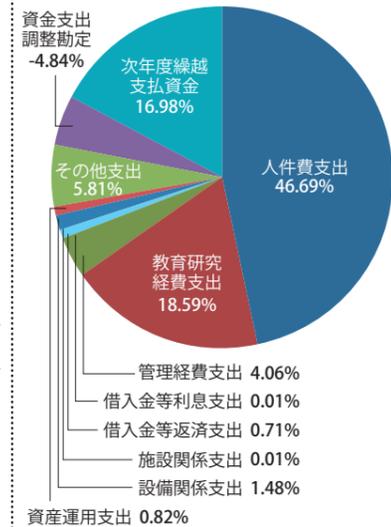
1) 資金収支計算書 平成26(2014)年4月1日～平成27(2015)年3月31日まで (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
学生生徒等納付金収入	1,873,431,000	1,873,839,785	△ 408,785
手数料収入	22,599,000	21,131,056	1,467,944
寄附金収入	31,089,000	30,400,798	688,202
補助金収入	421,517,000	407,077,030	14,439,970
資産運用収入	2,767,000	2,845,926	△ 78,926
資産売却収入	0	933,000	△ 933,000
事業収入	119,226,000	142,893,060	△ 23,667,060
雑収入	82,684,000	94,454,694	△ 11,770,694
前受金収入	268,648,000	260,681,280	7,966,720
その他収入	280,317,000	266,058,105	14,258,895
資金収入調整勘定	△ 311,505,000	△ 343,555,911	32,050,911
前年度繰越支払資金	683,393,301	683,393,301	0
収入の部合計	3,474,166,301	3,440,152,124	34,014,177
人件費支出	1,770,848,000	1,778,261,928	△ 7,413,928
教育研究経費支出	696,166,000	707,998,856	△ 11,832,856
管理経費支出	154,824,000	154,542,865	281,135
借入金等返済支出	479,000	478,500	500
借入金等返済支出	27,000,000	27,000,000	0
施設関係支出	57,638,000	313,200	57,324,800
設備関係支出	50,237,000	56,309,119	△ 6,072,119
資産運用支出	25,674,000	31,272,502	△ 5,598,502
その他支出	220,662,000	221,455,052	△ 793,052
資金支出調整勘定	△ 173,107,000	△ 184,378,299	11,271,299
次年度繰越支払資金	643,745,301	646,898,401	△ 3,153,100
支出の部合計	3,474,166,301	3,440,152,124	34,014,177

収入構成比



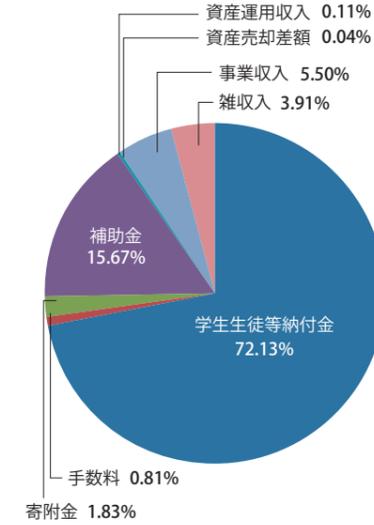
支出構成比



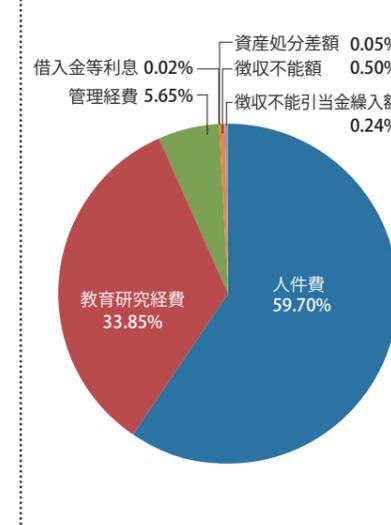
(2) 消費収支計算書 平成26(2014)年4月1日～平成27(2015)年3月31日まで (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
学生生徒等納付金	1,873,431,000	1,873,839,785	△ 408,785
手数料	22,599,000	21,131,056	1,467,944
寄附金	47,219,000	47,478,500	△ 259,500
補助金	421,517,000	407,077,030	14,439,970
資産運用収入	2,767,000	2,845,926	△ 78,926
資産売却差額	0	932,999	△ 932,999
事業収入	119,226,000	142,893,060	△ 23,667,060
雑収入	82,684,000	101,587,094	△ 18,903,094
帰属収入合計	2,569,443,000	2,597,785,450	△ 28,342,450
基本金組入額合計	△ 166,723,361	△ 97,374,020	△ 69,349,341
消費収入の部合計	2,402,719,639	2,500,411,430	△ 97,691,791
人件費	1,838,731,325	1,878,230,088	△ 39,498,763
教育研究経費	1,065,707,000	1,064,854,224	852,776
管理経費	177,881,000	177,731,813	149,187
借入金等返済	479,000	478,500	500
資産処分差額	0	1,536,927	△ 1,536,927
徴収不能額	10,410,000	15,738,244	△ 5,328,244
徴収不能引当金繰入額	0	7,558,592	△ 7,558,592
消費支出の部合計	3,093,208,325	3,146,128,388	△ 52,920,063

収入構成比



支出構成比



(3) 貸借対照表 2015(平成27)年3月31日 (単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	15,844,886,035	16,212,384,582	△ 367,498,547	固定負債	1,108,962,437	1,051,288,661	57,673,776
有形固定資産	14,769,557,084	15,072,341,738	△ 302,784,654	長期借入金	265,000,000	292,000,000	△ 27,000,000
土地	6,579,213,600	6,579,213,600	0	その他の固定負債	843,962,437	759,288,661	84,673,776
建物	5,832,134,839	6,024,868,264	△ 192,733,425	流動負債	540,760,653	524,271,641	16,489,012
その他の有形固定資産	2,358,208,645	2,468,259,874	△ 110,051,229	短期借入金	27,000,000	27,000,000	0
その他の固定資産	1,075,328,951	1,140,042,844	△ 64,713,893	その他の流動負債	513,760,653	497,271,641	16,489,012
流動資産	755,154,333	861,835,936	△ 106,681,603	負債の部合計	1,649,723,090	1,575,560,302	74,162,788
現金預金	646,898,401	683,393,301	△ 36,494,900	基本金の部			
その他の流動資産	108,255,932	178,442,635	△ 70,186,703	第1号基本金	25,073,707,275	24,976,333,255	97,374,020
				第3号基本金	200,000,000	200,000,000	0
				第4号基本金	379,000,000	379,000,000	0
				基本金の部合計	25,652,707,275	25,555,333,255	97,374,020
				消費収支差額の部			
				翌年度繰越消費支出超過額	10,702,389,997	10,056,673,039	645,716,958
				消費収支差額の部合計	△ 10,702,389,997	△ 10,056,673,039	△ 645,716,958
資産の部合計	16,600,040,368	17,074,220,518	△ 474,180,150	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	16,600,040,368	17,074,220,518	△ 474,180,150

2016年度 入試日程

相愛大学入試日程

学部	種別	出願受付期間 (音楽・人文・人間発達共、消印有効・最終日は現金受付可)	試験日	可否発表
音楽	一般A入試 音楽学科 音楽マネジメント学科	1月14日(木)～1月22日(金)	2月1日(月)・2日(火)	2月6日(土)
	一般編入学後期試験		2月1日(月)	
	音楽専攻科入試		2月1日(月)・2日(火)	
	社会人特別入試 音楽マネジメント学科		2月1日(月)	
	留学生一般 音楽学・音楽マネジメント学科		2月1日(月)	
	一般B入試		2月15日(月)～2月25日(木)	
一般C入試	3月10日(木)～3月22日(火) 【必着】	3月24日(木)	3月25日(金)	
人文・人間発達	一般A入試 社会人特別入試 一般編入学後期試験	1月14日(木)～1月22日(金)	2月1日(月)	2月6日(土)
	留学生一般A入試(人文)	1月14日(木)～1月22日(金) 【必着】		
	留学生一般A編入学試験(人文)			
	外国人留学生入試(発達)			
	センター試験利用A入試	1月29日(金)～2月8日(月)	本学独自の試験は実施しない	2月17日(水)
	一般B入試 ファミリー(後期)入試(発達)	2月10日(水)～2月19日(金)	2月26日(金)	3月2日(水)
	センター試験利用B入試	3月7日(月)～3月17日(木)	本学独自の試験は実施しない	3月25日(金)
	一般C入試		3月23日(水)	
	センター試験利用C入試 寺院特別推薦C入試 寺院特別推薦編入(後期)入試(人文)		本学独自の試験は実施しない	
	留学生一般C入試(人文) 留学生一般C編入学試験(人文)		3月23日(水)	
	センター試験利用C入試 寺院特別推薦C入試 寺院特別推薦編入(後期)入試(人文)	3月7日(月)～3月16日(水) 【必着】		

●お問い合わせ先 / 相愛大学 入試課 電話：06-6612-5905 FAX：06-6612-6090

相愛高等学校入試日程

学部	種別	受付	出願期間	試験日
普通科	1次入試	窓口受付	1月20日(水)～2月3日(水)	2月10日(水)
	受付	窓口受付		
	試験日			
音楽科	受付	窓口受付	1月20日(水)～2月3日(水)	2月10日(水)・11日(木)
	出願期間			
	試験日			

相愛中学校入試日程

日程	受付	出願期間	試験日
A日程	窓口受付	12月12日(土)～12月25日(金)	1月16日(土)
		1月7日(木)～1月15日(金)	
B日程	窓口受付	12月12日(土)～12月25日(金)	1月17日(日)
		1月7日(木)～1月16日(土)	
C日程	窓口受付	12月12日(土)～12月25日(金)	1月19日(火)
		1月7日(木)～1月18日(月)	

●お問い合わせ先 / 高中入試広報部 電話：06-6262-0621 FAX：06-6262-0534

※受付時間 9：00～16：00(平日・土曜とも、日曜・祝日は休み)

相愛学園 Event Guide

(2016年1月～3月)

①=本町学舎
②=南港学舎

- 成人の集い
1月9日(土)
②ホール 在学生対象
- 親鸞聖人御正忌法要 / 学園関係物故者追悼法要
1月15日(金)
①講堂 本学関係者対象
- 古楽器・アンサンブル演奏会
1月19日(火)
②ホール 入場無料
- 高校1年生 乙女コンサート
1月23日(土)
①講堂 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
1月28日(木)12：25～12：45
本願寺津村別院(北御堂)本堂 入場無料

- 相愛大学音楽専攻科修了演奏会
2月13日(土)
ザ・フェニックスホール
- 北御堂相愛コンサート
2月18日(木)12：25～12：45
本願寺津村別院(北御堂)本堂 入場無料
- 相愛大学音楽学部
第24回学内オペラ公演
『コジ・ファントゥッテ』
指揮：船曳圭一郎
演出：岩田達宗
2月21日(日)13：00開演
②ホール 入場無料
- 相愛高等学校音楽科
卒業演奏会
2月20日(土)
①講堂 入場無料
- 相愛高等学校卒業奉告参拝
2月22日(月)
浄土真宗本願寺派本願寺(西本願寺)
- 帰敬式
2月22日(月)
浄土真宗本願寺派本願寺(西本願寺)

- 相愛高等学校卒業式
2月27日(土)
①講堂
- 相愛オーケストラ
第65回定期演奏会
3月3日(木) いずみホール
- 相愛中学校卒業奉告参拝
3月11日(金)
本願寺津村別院(北御堂)
- 相愛中学校卒業式
3月12日(土)
①講堂
- スプリングコンサート
3月12日(土)
①講堂
- 相愛ウィンドオーケストラ
ポップスコンサート
3月13日(日)
②ホール 入場無料
- 相愛大学卒業奉告参拝
3月16日(水)
本願寺津村別院(北御堂)

- 相愛大学卒業式
3月18日(金)
②ホール
- 相愛大学卒業演奏会
3月20日(日)
②ホール 入場無料
- 相愛ジュニアオーケストラ
第17回発表演奏会
3月21日(月)
①講堂
- 相愛大学卒業演奏会
3月22日(火)
いずみホール
- 北御堂相愛コンサート
3月24日(木)12：25～12：45
本願寺津村別院(北御堂)本堂 入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
3月26日(土)
②キャンパス 事前申込不要